



みちのく

ココロとカラダの癒し旅

岩手県大槌町

浪板観光ホテル なみいた

海を見たい——と思うことがある。特別に優れた観光地や景観でなくても、海を眺めているだけで、潮風を浴びているだけで、なにやら心が洗われるというか、癒されるような気分になるものだ。海にはそんな力があるのだろうか。

海を目指す旅を考えてみよう。岩手県大槌町の浪板観光ホテルを紹介したいと思う。三陸海岸のまっただ中にある、まさしく「海の宿」だ。秋田からだと三陸は遠いイメージもあるが、釜石市の隣町である大槌町へは、秋田市からはまず北上まで秋田自動車道で約一時間半、そこから国道107号と283号、45号で約二時間。一泊二日のドライブにはちょうどいい距離感かもしれない。

夜明けには海から昇る朝日が眺められる

リアス式の三陸海岸の中でも釜石や大槌のあたりは海岸線も比較的穏やかで、大小の漁港が点在している

宿は浪板海岸の波打ち際に建つ



季節ごとに新鮮な旬の海の幸が夕膳を彩る。冬季節はいくら丼の食べ放題もあった！



寄せる波だけで返す波のない珍しい「片寄せ波」の浪板海岸。サーフィンのメッカでもある

三陸の海を堪能しよう

三陸は地形の険しいリアス式海岸で有名だが、大槌町のあたりは比較的穏やかな海岸風景が続き、三陸には珍しく海水浴に適した砂浜海岸もある。大槌町の浪板海岸もその一つ。寄せる波はあるけれども返す波がないという「片寄せ波」の海岸として有名で（これは見ていると不思議な光景）、サーフィンにも適しているのだそう。一年中サーファーの姿を見かける。平成十年には当時の環境庁から「日本の水浴場55選」の一つに選定された水のきれいな海岸でもある。

浪板観光ホテルは、その浪板海岸の波打ち際に建つ。全室オーシャンビュー。



赤魚の甘酢あんかけ。赤魚も三陸ではよくとれる魚だ



鮭のしゃぶしゃぶ。南部鼻曲り鮭の本場ならではのぜいたくな食べ方



ほたて、活アワビ、ムール貝の蒸し焼き。西洋料理でポピュラーなムール貝も三陸で揚がる。地元では「しゅうり貝」と呼ばれている



イクラの酒粕漬。ついで日本酒を飲みたくなる珍味

滞在中はずっと潮騒の音と潮の香りに包まれて過ごすことになる。「秋田からはバスツアーで来られるお客さんが結構多いんです」と、同ホテル常務の山崎さん。確かに秋田の人間の感覚からすると、どこか「太平洋」には引かれる思いがあるし、新鮮な海の幸の宝庫となれば、さらに食指は大いに動くというものだ。

大槌漁港をはじめ、近隣には多くの漁港があり、一年中多彩な旬の味覚に事欠かない。山崎さんの説明によれば、「三、四月はワカメ、五月から七月までは活ウニ、八月はイカの刺身、九月はサンマの刺身と焼き魚、十月は戻りガツオ」と、本当に一年中月替わりで三陸の味のオンパレードだ。あまり手を加えずにできるだけ素材の味を活かして食べたいものばかり。

夕食の膳には彩り鮮やかに海の幸が並ぶが、目と舌で楽しめるだけでなく、磯の香りまで漂ってくる。みな鮮度のいいものばかりの証だ。季節を変えて何度も訪れるリピーターが多いというのもうなずける。



海岸に面した明るいロビー



秋田からのお客も少なくないという浪板観光ホテル



ロビーに置かれた望遠鏡。太平洋の水平線を眺めてみよう

ラウンジで目の前に夜の海を眺めながら飲むカクテルもいいかも





客室は全室オーシャンビュー。
滞在中潮騒の音に包まれる



朝食にワカメのしゃぶしゃぶというも海辺の宿ならではの



浴衣は3サイズ用意されている



水平線を眺めながら浸れる大露天風呂。朝風呂が爽快

泊まればもれなく健康に…

宿の風呂は温泉ではないが地下水を汲み上げて沸かしている。その下水にはほとんど海水と同じ成分が含まれているようだ。

古代ギリシャの時代から「タラソセラピー」という「海水・海藻・海洋性気候の持つ医学的な治療効果を治療目的として利用する自然療法」(フランス厚生省の定義)が存在した。治療という概念にはあたらないが、この宿の立地はまさしくこの「タラソセラピー」に適したものだ。大浴場の他、塩風呂、昆布風呂など、健康指向のユニークな風呂も用意されている。

特筆したいのは砂風呂。九州の指宿温泉の砂風呂が知られているが、それと同じものがここでも体験できる。少し重量感のある温かい砂に包まれて汗を噴き出しながら横たわっているひとときは、温泉浴ともサウナとも一味違う爽快感がある。体験したものでなければ分からない感覚だ。潮風を浴



宿の名物はこの砂風呂。一度味わうとやみつきになる心地よさ!



すぐ目の前まで押し寄せてくる波を眺めながら入る大浴場



吉里吉里(ぎりぎり)は大槌町の地名の一つ。吉里吉里駅には「吉里吉里国」時代の名残りが...



JR山田線浪板海岸駅。浪板海岸は三陸を代表する海水浴場。夏には大勢の海水浴客で賑わう



大槌町は漁業の町。暖流と寒流がぶつかる三陸沖は世界屈指の豊かな漁場だ

大槌湾に浮かぶ蓬莱島はNHKの人形劇「ひよこりひよたん島」のモデルになったといわれている

ぶらぶら車で巡りたい

びながら海を眺めて入る露天風呂も気持ちいい。オゾンを含む潮風を浴びることも心身にいい作用をもたらすのだという。滞在中はできるだけ潮風を浴びて過ごしたいものだ。ホテルでは宿泊者を対象にイカ釣りや鮭の一本釣り、ウォーキングなど通年で多彩な体験企画も用意している。事前に問い合わせをしてから旅の日程を決めるのもいいだろう。

浪板観光ホテルへは、JR山田線の浪板海岸駅から徒歩でも数分、列車の旅も悪くないが、今回は、周辺の見どころを巡りながらのドライブ旅行をお勧めしたい。

浪板海岸駅の南隣は吉里吉里(ぎりぎり)駅。ミニ独立国ブームのさきがけとなった「吉里吉里国」の玄関口だ。ミニ独立国ブームは過去のものとなったが、駅前や周辺にはまだその名残りがあつてほほ笑ましい。(ちなみに、浪板観光ホテルは「吉里吉里国迎賓館」であった！)

大槌湾に浮かぶ蓬莱島は、NHKの人形劇「ひよこりひよたん島」のモデルになった島といわれている。まさしくひよたん形のかわいい小島だ。防波堤を伝って上陸することもできる。隣町釜石市の釜石大観音も有名な観光スポットだ。

国道283号のほぼ中間には遠野市がある。ここにも立ち寄って、つかの間の遠野物語の世界に浸ってみたいものだ。

(文・写真IIかつらりゅうすつII秋田市)

NAMIITAKANKOHOTEL

施設のご案内

- 客室 80室 (貴賓室・露天風呂付3室)
- 収容 450名様
- 塩風呂・薬湯風呂・昆布風呂
殿方浴場「吉里吉里善兵衛の湯」
ご婦人浴場「吉里吉里姫の湯」
- 大浴場・展望露天風呂「義経の湯」
「静御前の湯」「うなばら」
- 展望大露天風呂「しおさい」
- 「弁慶の砂風呂」
- ゲームコーナー ●ナイトクラブ
- ブライダルコーナー ●多目的ホール
- 大宴会場 ●中宴会場
- ロビーラウンジ
- コンベンションホール
- カラオケホール ●ナイトラウンジ
- 北の漁場・浜焼処 ●お食事処

お一人様1泊2食付
12,000円(税別)



国道283号の中間に遠野市がある。遠野物語の世界を探索してみたい



岩手/陸中海岸国立公園 政府登録国際観光旅館



〒028-1101
岩手県大槌町浪板海岸
TEL.0193-44-2111 Fax.0193-44-2053

